

過去完了

1. 過去完了と現在完了の違い

過去完了は現在完了と同様に、「継続、経験、完了、結果」を表します。

違いは、現在完了が「過去～現在にまたがること」に対し、過去完了は「ある過去よりも前～ある過去にまたがること」です。

もっとわかりやすくするために日本語で表すと、

現在完了 → 「2年前～現在」

過去完了 → 「5年前～2年前」

このような感覚になります。

また、過去完了がある過去よりも前のことを表す場合、この用法を大過去といいます。「大過去＝過去のもっと過去」と覚えておけばOKです。

2. 過去完了の英作文

過去完了を学習しようとしている方は、すでに現在完了は学んでいると思います。実は過去完了の英作文は、現在完了とほとんど同じです。現在完了では **have** を使いましたが、過去完了は **had** を使います。

[肯定文]

主語 + **had** + 過去分詞～.

[否定文]

主語 + **had not** + 過去分詞 + ～.

[疑問文]

Had + 主語 + 過去分詞 + ～?

基本である「**had** + 過去分詞」を使って英作すれば問題ありません。参考までに、5つの例文を紹介しておきます。

例文：

[継続]

I had known nothing about it until you told it to me.
(君が僕に話してくれるまでそのことは知らなかった。)

[経験]

I had never been to China until I became 20.
(私は二十歳になるまで中国に行ったことがなかった。)

[完了]

When I came home, my brother had just finished his homework.
(僕が家に帰ったとき弟はちょうど宿題を終えたところだった。)

[結果]

The train had already started when I got to the station.

(私が駅に着いたとき電車はすでに発車していた。)

[大過去]

I sold some books that I had borrowed from him.

(私は彼から借りた何冊かの本を売った。)

大過去は時間の前後関係をはっきりさせる用法です。この文では、私が本を借りたのは、私が本を売ったよりも前です。

本を売った→過去

本を借りた→もっと過去（大過去）

これら2つの行動（借りた、売った）の時間関係をはっきりさせるために、借りた（**had borrowed**）を過去完了で表しています。それにしても、私はとんでもない奴ですね…

3. 過去完了進行形

過去完了の継続が動作を表す時、動詞を進行形にします。現在完了進行形との違いは、**have** が **had** になることです。

現在完了進行形 → **have been -ing**

過去完了進行形 → **had been -ing**

例文：

I had been reading the book for an hour when my mother came home.

(母が帰ってきたとき、私は二時間ずっと本を読んでいた。)

Copyright (C) 2008 All Rights Reserved, ちょいデブ親父の英文法